

産業目線

【活動選定項目】	カーボンニュートラルへの対応	
<p>具体的取り組み項目</p>	<p>① インフラ整備 ② 公用車を電動車に変更 ③ ゼロカーボンシティー宣言市（豊橋市）としての内容の充実</p>	
<p>前回まで 活動状況</p>		
<p>今回 具体的活動</p>	<p>① インフラ整備 ・水素ステーション（固定式）の設置 現状：1軒 移動式（月・水・金営業）10:00～15:00 サラリーマンでは給水素出来ない。 ・EV 充電スタンド増設 現状：公共（豊橋市設置数 19ヶ所）既に老朽化しており、入れ替え・増設を要望</p> <p>② 公用車を電動車に変更 現状：23台電動化済み / 569台保有（消防等の特殊車両含む）</p> <p>③ ゼロカーボンシティー宣言市（豊橋市）としての取り組み内容の充実 豊橋市は、令和3年11月6日にゼロカーボンシティー宣言をしました。 宣言市としての役割や内容の充実を図るために要望や一般質問などで取り組みに対して確認をしていきます。</p>	<p>【図や活動の様子が分かる写真など】</p>  <p>移動式水素ステーション（豊橋市）</p>  <p>EV 充電スタンド（イメージ）</p>
<p>今後の活動</p>	<p>上記項目は、会派要望書（1回/年作成）に掲載し要望を継続・確実に進めていきます。 ＊令和3年10月29日浅井市長に要望書を提出。</p>	